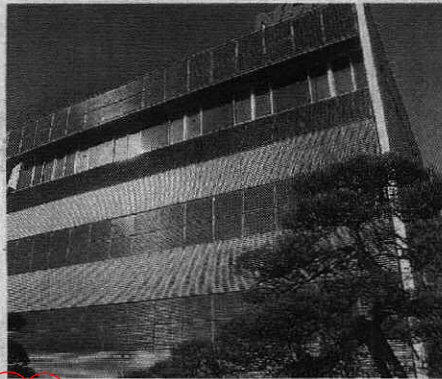


2011年(平成23年)1月13日(木曜日)

# エネルギー使用量

# 年3%ペースで削減

医療機器メーカーのナカニシは栃木県鹿沼市の本社工場の環境対策を拡充した。大規模な太陽光発電設備を設置したほか、電力使用量を随時把握できるシステムも導入した。環境意識の高い欧州との取引が多いことを踏まえ、省エネ対策を加速する。従業員1人当たりのエネルギー使用量は年間3%程度のペースの削減を目指す。



ナカニシは本社壁面への太陽光発電パネル貼り付け工事を完了した

太陽光発電パネルはシャープ製の合計256枚を本社本館の南東側壁面にはりつけた。発電能力は「県内の事業所では有数」(管理本部)の約46キロワット。年間発電量は約3万1千キロワット時で本館照明の電気使用量の16%程度に当たる。約1億円を投じた。

電力使用量を随時把握するシステムはアンシブール(宇都宮市、志水清子

## 医療機器のナカニシ

## 太陽光発電設備を設置

投じて導入した。本社工場内の約30カ所からデータを収集し、10カ所程度に設けたモニターで現在の使用量や電気代をリアルタイムでみられる。

今年初めから本格運用を開始。使用量の推移などを把握し、ピーク時の電力使用を抑えるなどして平準化する。電気代や二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量の削減につなげる。

このほか、本社工場の既存3棟で工作機械を駆動させる複数のコンプレッサーを効率よく運用するための自動運転制御盤を導入。エアコンも約70台を効率の高いものに買い替えた。2005年に完成した原則24時間稼働の棟にも最大電力を管理・監視する装置を付けた。

ナカニシは従業員1人当たりの電力使用量を昨年までの10年間で約2割

減らした。昨年4月に改定された省エネ法が本格施行されるように努力義務が課せられていて、同社はこの水準を上回るペースで削減している。同社はこの水準を上回るペースで削減している。同社はこの水準を上回るペースで削減している。同社はこの水準を上回るペースで削減している。

日経新聞  
2011/1/13  
NSK エコワイズ